

第24期決算公告

2023年6月26日  
 東京都中央区日本橋室町四丁目3番16号  
 株式会社フュージャースアセットマネジメント  
 代表取締役社長 藤井 幸雄

貸借対照表

(2023年3月31日 現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>22,570</b>	<b>流動負債</b>	<b>3,776</b>
現金及び預金	2,603	買掛金	198
売掛金	2	短期借入金	366
販売用不動産	8,277	1年内返済予定の長期借入金	2,802
仕掛販売用不動産	11,147	未払金	59
営業投資有価証券	10	未払費用	10
前渡金	280	未払法人税等	0
前払費用	66	前受金	10
未収法人税等	76	預り金	78
未収消費税	10	預り保証金	151
その他	95	前受収益	65
貸倒引当金	△0	賞与引当金	33
<b>固定資産</b>	<b>12,964</b>	<b>固定負債</b>	<b>26,558</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>10,016</b>	長期借入金	16,431
建物	6,781	関係会社借入金	8,576
構築物	28	役員株式給付引当金	32
機械装置	6	資産除去債務	657
工具、器具及び備品	1	預り保証金	861
土地	3,198	<b>負債合計</b>	<b>30,334</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>154</b>	<b>純資産の部</b>	
ソフトウェア	0	<b>株主資本</b>	<b>5,199</b>
借地権	154	<b>資本金</b>	<b>110</b>
電話加入権	0	<b>資本剰余金</b>	<b>22</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,793</b>	その他資本剰余金	22
投資有価証券	179	<b>利益剰余金</b>	<b>5,067</b>
関係会社株式	2,361	利益準備金	2
差入保証金	69	その他利益剰余金	5,065
繰延税金資産	176	別途積立金	150
その他	7	繰越利益剰余金	4,915
貸倒引当金	△1	<b>純資産合計</b>	<b>5,199</b>
<b>資産合計</b>	<b>35,534</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>35,534</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(自：2022年4月1日 至：2023年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		7,519
売 上 原 価		6,081
<b>売 上 総 利 益</b>		<b>1,437</b>
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,102
<b>営 業 利 益</b>		<b>334</b>
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	0	
そ の 他	23	23
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	149	
関 係 会 社 借 入 金 利 息	201	
支 払 手 数 料	68	
そ の 他	0	419
<b>経 常 損 失 ( △ )</b>		<b>△61</b>
<b>税 引 前 当 期 純 損 失 ( △ )</b>		<b>△61</b>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	△48	
法 人 税 等 調 整 額	41	△7
<b>当 期 純 損 失 ( △ )</b>		<b>△53</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 市場価格のない株式等  
(営業投資有価証券を含む) 移動平均法による原価法

なお、匿名組合出資金（金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの）については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

販売用不動産及び 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下による簿価  
仕掛販売用不動産 切下げの方法）

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物（建物附属設備含む）・・・定額法  
構築物 ・・・定額法  
その他 ・・・定率法

なお、主な耐用年数は、建物7～50年、構築物10～20年、工具、器具及び備品3～10年であります。

（2016年3月31日までに取得した建物附属設備については、定率法によっております。）

無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用期間（5年）に基づく定額法によっております。

### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。

役員株式給付引当金 取締役株式給付規程に基づく当社取締役への当社株式の交付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

### 4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は、以下のとおりであります。

#### 不動産投資事業

賃貸マンション、中古オフィスビル等を取得し、リーシング並びにリノベーション等により資産価値を高めた後、投資用不動産として個人及び事業会社等へ販売する事業であります。

収益物件の販売においては、顧客との契約に基づき当該物件を引き渡すことを履行義務としております。履行義務は、物件の引き渡しにより充足されるものであり、当該引渡時点において収益を認識しております。

## 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

### (1) 消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

### (2) グループ通算制度の適用

当事業年度より㈱フージャースホールディングスを通算親法人としたグループ通算制度を適用しております。

### (3) 連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用

当社は、当事業年度から連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第 42 号 2021 年 8 月 12 日。以下「実務対応報告第 42 号」という。）に従っております。また実務対応報告第 42 号第 32 項 (1) に基づき、実務対応報告第 42 号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

## (貸借対照表に関する注記)

### 1. 担保に供している資産及び担保に係る債務の金額

担保に供している資産

販売用不動産	4,737	百万円
仕掛販売用不動産	9,855	百万円
建物	5,371	百万円
構築物	1	百万円
土地	2,768	百万円
合計	22,735	百万円

担保に係る債務の金額

短期借入金	366	百万円
1年内返済予定の長期借入金	2,802	百万円
長期借入金	15,892	百万円
合計	19,061	百万円

### 2. 有形固定資産の減価償却累計額

1,833 百万円

なお、減価償却累計額には減損損失累計額が含まれております。

### 3. 関係会社に対する金銭債権又は金銭債務

区分表示されたもの以外で当該関係会社に対する金銭債権又は金銭債務の金額は、次のとおりであります。

関係会社に対する金銭債権	49	百万円
関係会社に対する金銭債務	2	百万円

## (追加情報)

有形固定資産から販売用不動産及び仕掛販売用不動産への振替

保有目的の変更により、有形固定資産の一部を仕掛販売用不動産に振替いたしました。その内容は以下のとおりであります。

仕掛販売用不動産	43	百万円
----------	----	-----

## (税効果会計に関する注記)

### 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	棚卸資産評価損	76 百万円
	減損損失	59 百万円
	資産除去債務	201 百万円
	賞与引当金	10 百万円
	役員株式給付引当金	2 百万円
	繰越欠損金	11 百万円
	その他	18 百万円
	小計	380 百万円
	評価性引当額	△44 百万円
	繰延税金資産合計	336 百万円
繰延税金負債	未収還付事業税等	2 百万円
	資産除去債務に対する除却費用	157 百万円
	繰延税金負債合計	160 百万円
繰延税金資産の純額		176 百万円

## (関連当事者との取引に関する注記)

### 1. 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	(株)フージャース ホールディングス	被所有 直接 (100%)	経営管理等 出向者の受入	資金の借入	6,326	関係会社 長期借入金	8,576
				資金の返済	2,147	—	—
				借入利息	193	—	—
				債務保証の受入	12,319	—	—

(注) 1 取引条件及び取引条件の決定方針等

(株)フージャースホールディングスからの借入に対する金利については、市場金利に基づき決定しております。

2 債務保証の受入については、当該会社による当社の借入金に対する連帯保証であります。なお、保証料の支払は行っておりません。

3 担保提供については、金融機関の借入に対して担保の提供をしています。

4 重要性の乏しい取引については、その記載を省略しております。

### 2. 兄弟会社等

種類	会社等の名称 又は氏名	議決権等の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	(同)HR 1	—	—	資金の借入	539	長期借入金	539
				資金の返済	124	前払費用	8
				借入利息	8	長期前払費用	1
				担保の提供	539	—	—

(注) 1 取引条件及び取引条件の決定方針等

(同) HR 1 からの借入に対する金利については、市場金利に基づき決定しております。

2 担保提供については、金融機関の借入に対して担保の提供をしています。

3 重要性の乏しい取引については、その記載を省略しております。

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額

37,141,266 円 06 銭

2. 1株当たり当期純損失

△383,647 円 25 銭

(注) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎

損益計算書上の当期純損失(△)	(百万円)	△53
普通株主に帰属しない金額	(百万円)	—
普通株式に係る当期純損失(△)	(百万円)	△53
普通株式の期中平均株式数	(株)	140